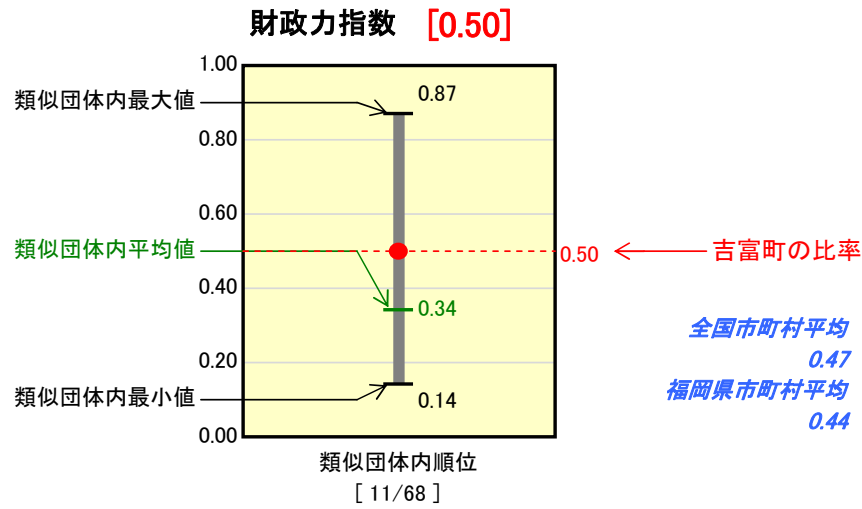


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

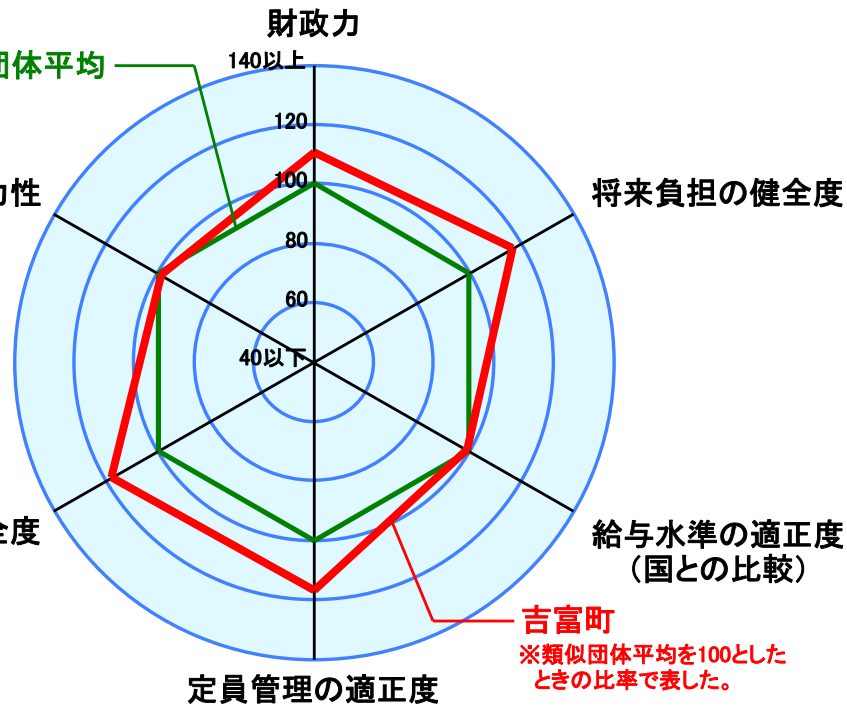
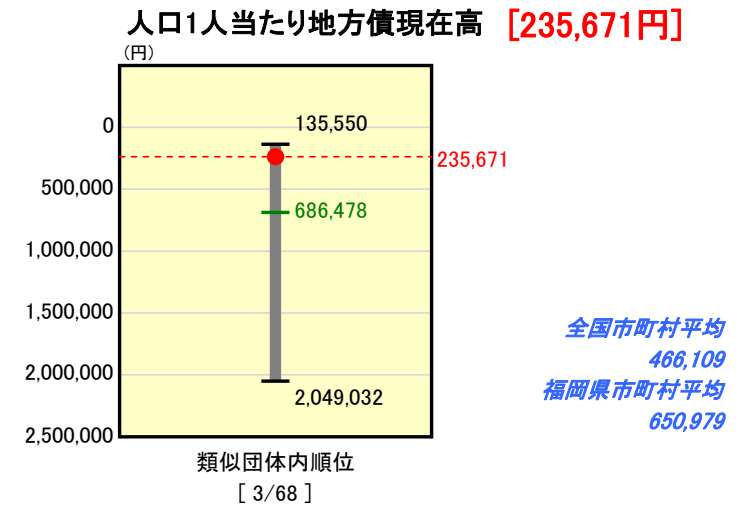
福岡県 吉富町

人口	7,369 人(H17.3.31現在)
面積	5.68 km ²
歳入総額	3,086,490 千円
歳出総額	2,977,701 千円
実質収支	108,789 千円

財政力

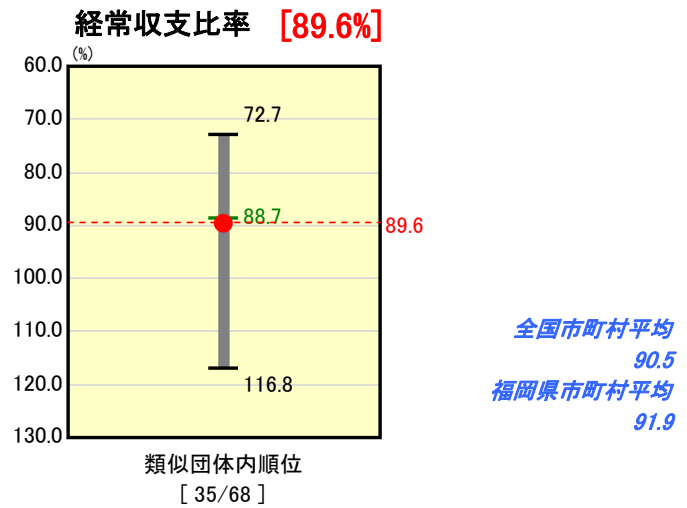


将来負担の健全度

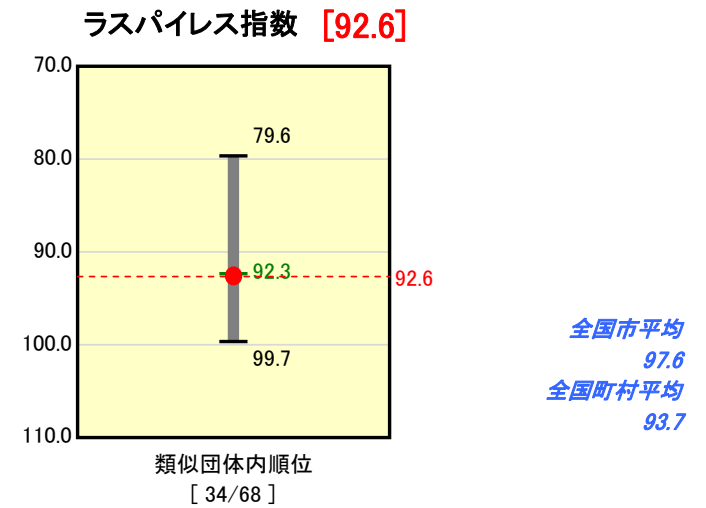


※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

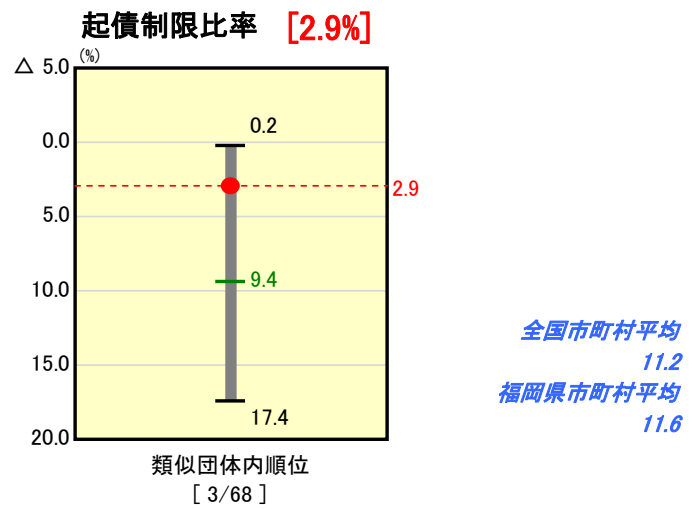
財政構造の弾力性



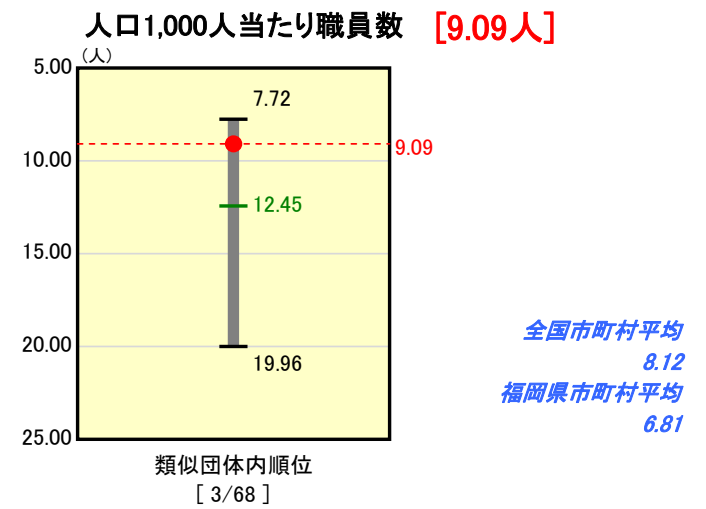
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

○財政力指数
類似団体と比較して財政力指数が高い傾向にある。これは本町に大規模な工場があるため、基準財政収入額に占める法人税収入が他の類似団体等に比べて比較的大きいのが大きな原因である。また、三位一体の改革にともない基準財政需要額が減少しているのも一因である。

○起債制限比率・1人当たり地方債現在高
類似団体と比較して起債制限比率・1人当たり地方債現在高はかなり低い水準にある。これは、本町が健全財政を心がけていることを示している。しかしながら、国の政策にともなう臨時財政対策債・減税補てん債の発行等、地方債残高はあと数年増加することも想定できる。

また、地方債現在高が低いからといって生活環境が整っていないということではなく、必要十分な施設設置は既に終わっており、インフラ整備の面でも現在進行形の公共下水道事業を除き、ほぼ完了している。

○人口1,000人当たり職員数
類似団体と比較して人口1,000人当たり職員数は少ない団体である。これは本町の行政面積が狭いことによる行政効率の良さからくるものと考えられる。また、現状に満足せず今以上に効率の良い定員管理を検討しているところである。

全般的な財政指標を見ると健全財政であると言えるが、きたるべき地方分権時代への対処が十分というわけではない。また、当面単独での行財政運営を考慮し、吉富町財政検討委員会の設置をはじめ財政改革を推し進めているところである。